

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	決算特別委員会 産業建設分科会		会議場所 全員協議会室 担当職員 佐藤
日 時	令和3年8月6日(金曜日)		開 議 午後 1 時 30 分 閉 議 午後 2 時 49 分
出席委員	◎赤坂、○奥野、小川、藤本、木曾、菱田、(田中欠席)		
出席理事者			
出席事務局	山内事務局長、佐藤主任		
傍聴者	市民1名	報道関係者0名	議員0名

会 議 の 概 要

1 3 : 3 0

1 開会 (赤坂委員長あいさつ)

2 事務事業評価対象事業の決定

<赤坂委員長>

田中委員から、欠席届が出ているのでご承知おき願う。

本日の意見交換会や7月27日の事務所訪問を踏まえ、事務事業評価項目の最終決定を行う。観光推進経費の森の京都DMO負担金については、市町に割り当てられた負担金で、負担金そのものを、拡充したり、減額する事務事業評価ができないため、事務事業評価には馴染まないと考える。事務所訪問でも、押川社長からいろいろ話が聞けたので、今回は事務事業評価項目から外すこととしてよいか。

(了)

<赤坂委員長>

ほかに事務事業評価項目に挙げたい項目はあるか。

<木曾委員>

観光推進経費については、5つの中から絞って抽出してはどうか。

<小川委員>

観光おもてなし事業委託料を外してはどうか。

<藤本委員>

亀岡市観光協会事務所等維持管理補助経費を外してはどうか。

<赤坂委員長>

それでは、観光推進経費(外国人観光客向け観光案内所窓口強化業務委託料)、観光推進経費(亀岡市観光協会運営費補助経費)、観光推進経費(亀岡市観光協会宣伝事業等補助経費)、林業担い手育成事業経費の4項目に決定することとしてよいか。

(了)

<赤坂委員長>

では、仮で、林業担い手育成事業経費について、事務事業評価を行うので、別紙の表に点数を記入願う。

(委員点数記入)

<赤坂委員長>

小川委員より、順次点数と理由を報告願う。

<小川委員>

必要性5、妥当性4、効率性・費用対効果3、成果2である。必要性は当然あるが、内容を見ていると、保険などが主なものになっており、担い手育成のための予算とは言えないと感じた。全体的に概ね良好であると考えている。

<藤本委員>

必要性5、妥当性5、効率性・費用対効果2、成果1である。必要性和妥当性はそのとおりである。いろいろと予算は組まれているが、効果がしっかり現れていない。亀岡市森林組合に丸投げになっているのではないかと思う。市がどのようにリードして、森林行政を進めているのか見えない。

<木曾委員>

必要性2、妥当性2、効率性・費用対効果0、成果0である。施策の概要に「公共性の高い森林に適正な整備により里山環境の保全・森林資源の確保を図る」となっているが、図れていない。公的関与も図られていないので、このような事態になっている。費用対効果と成果は全くない。

<菱田委員>

必要性4、妥当性3、効率性・費用対効果2、成果2である。事業名が林業担い手育成なので、保険金の補助をすることではない。人材育成なので、能力を高めるための研修などをしっかりしていかなければならない。効率性と成果については、事業名と内容が乖離している状況である。

<奥野副委員長>

必要性3、妥当性2、効率性・費用対効果2、成果2である。必要性はあるが、目的がはっきりしていないし、本当に担い手を育成しようと思えば、人選をしっかりしてもらいたい。妥当性についても、漠然としていて見えない。亀岡市森林組合に丸投げしているので、しっかり関わってほしい。効率性と成果についても見えない。

<赤坂委員長>

補助をしてはいけないと言っているのではなく、目的に合っておらず、行政が全く無関心でいることが駄目である。亀岡市森林組合にもっと頑張ってもらえるように、行政がしっかり森林について把握していかなければならないと思う。

合計点数は、51点となり、評価基準は「おおむね適正である」となった。この点数は仮であるので、本番までに、各委員で勉強していただきたい。

<木曾委員>

行政が適正な事務執行をしているかに対する評価になるようにしていただきたい。シビアにいかないと、根本的な解決にならないという思いで、私は厳しく評価した。委員会としては、亀岡市森林組合にしっかり頑張ってもらいたいし、亀岡市森林組合を後押しするはずの行政が頼りないから、このようなことになっていると思う。

<奥野副委員長>

本当に何とかしなければならぬ時期に来ていると思う。行政にしっかりと自覚してもらい、行動を起こしていただきたいという思いで、私も厳しく評価した。災害が起こらないように、早く着手していただきたい。

<赤坂委員長>

亀岡市森林組合を育ててあげたいし、やりやすいようにしてあげたい。行政に対して、周りをよくするために厳しい採点をよろしく願います。

<木曾委員>

委員会として、市長に要望していかなければならないと思う。

<赤坂委員長>

今回は決算審査の勉強会として、8月25日、午前10時から開催するのでよろしく願います。(了)

～散会 14:49